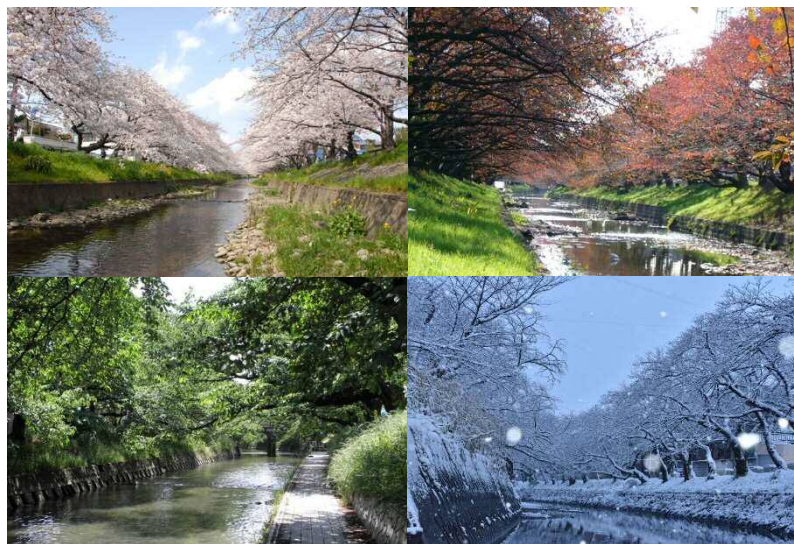


わかりやすい予算書

～岩倉市の令和7年度当初予算と主な事業について～

令和7年度

1



岩倉市総務部企画財政課





目 次

1 予算の基礎知識

- 「予算」って何？ …5
- 予算は、誰が決めるの？ …6

2 当初予算について

- 令和7年度の予算はいくら？ …7
- 前年度の予算と比較するとどうなってるの？ …8
- 人口と予算の推移はどうなってるの？ …9

3 歳入予算について

- 一般会計には、どのような収入があるの？ …10
- 自主財源が多い方がいいの？ …11
- 市税は、増えてるの？減ってるの？ …12



目 次

4 歳出予算について

- 歳出は、どのような目的に使われているの？ …13
- 前年度と比較するとどうなっているの？ …14
- 経費の性質で分けるとどうなっているの？ …16
- 前年度と比較するとどうなっているの？ …17

5 1人あたりの予算について

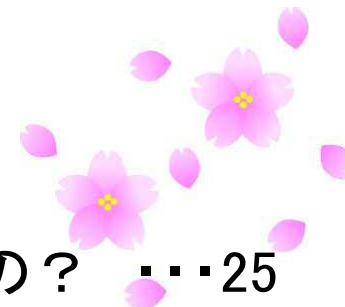
- 予算は、市民1人あたりにするとどれくらい？ …19
- 近隣の市町と比べるとどうなの？ …20

6 岩倉市の家計簿について

- 岩倉市の予算を家計に例えるとどうなるの？ …21

7 岩倉市の借金について

- 岩倉市は、どれくらい借金があるの？ …22
- 近隣の市町と比べるとどうなの？ …23
- なぜ、借金が必要なの？ …24
- 借金があっても、岩倉市の財政は大丈夫なの？ …25



8 岩倉市の貯金について

- 貯金は、いくらあるの？ …26
- 貯金は、いつ使うの？ …27



9 主要事業について

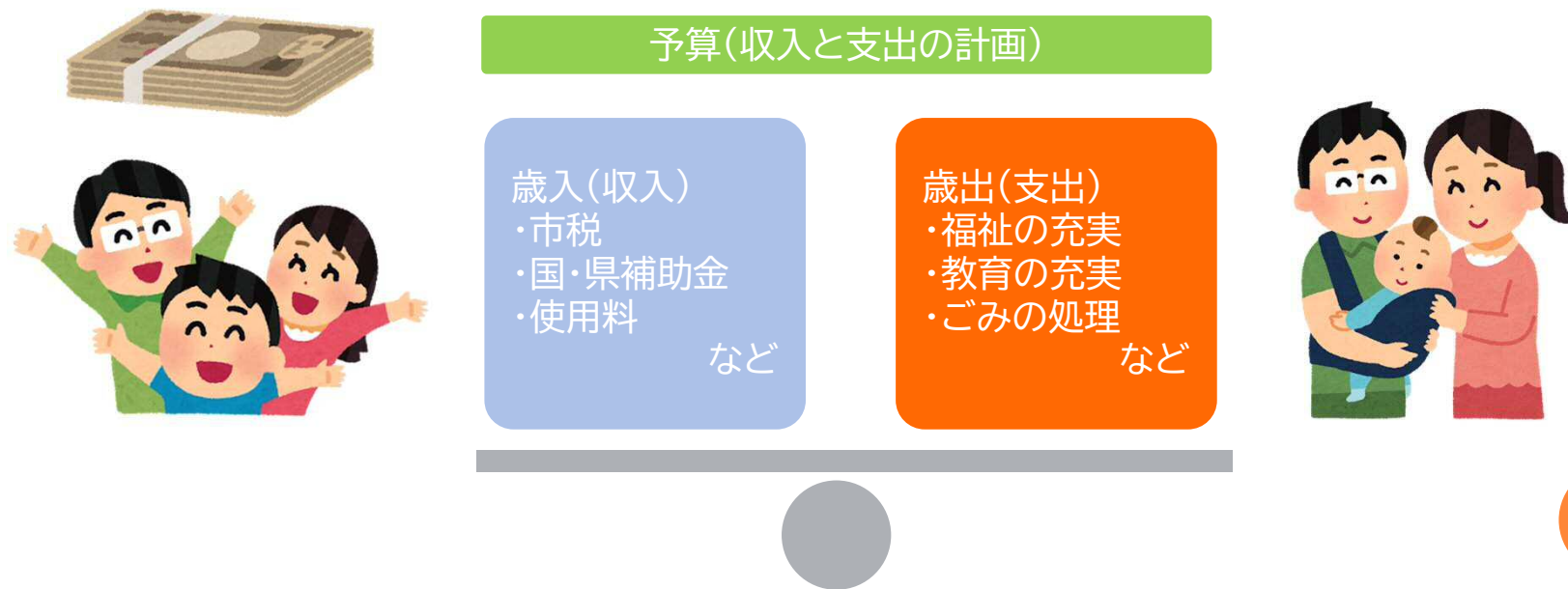
- 令和7年度は、どんな事業を行うの？ …29



Q「予算」って何？

A 市では、福祉、教育、ごみ処理、消防、道路の整備など様々な仕事をしていますが、どのような仕事にお金を使うのかあらかじめ決めておく必要があります。

そこで、市が4月1日から翌年3月31日までの1年間の収入を見積もり、収入の範囲内でその使いみち(支出)を計画したものが「予算」になります。



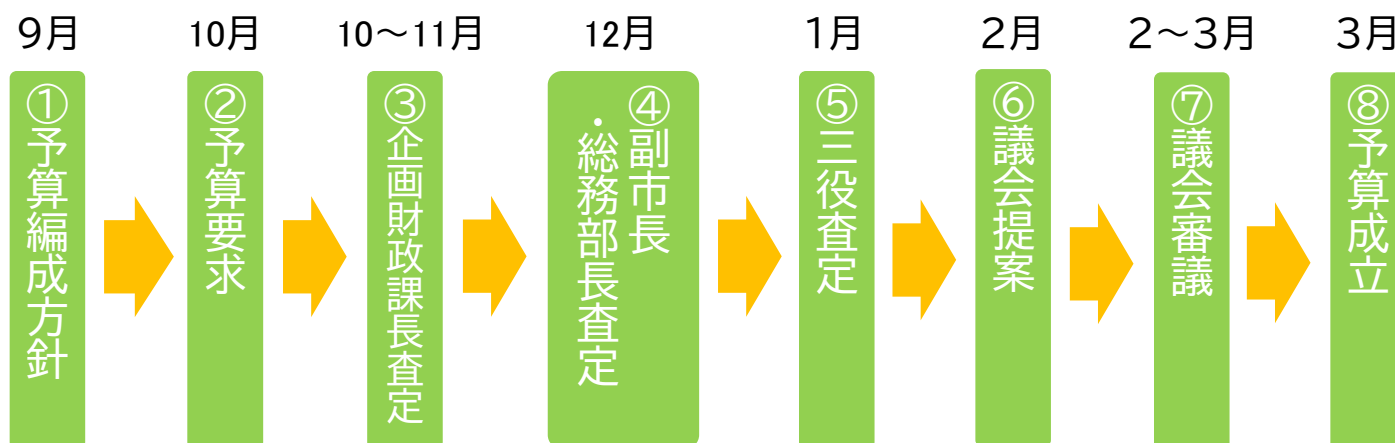
Q 予算は、誰が決めるの？

A ①～⑤

市民の皆さまにより良い生活を送っていただくために何をしたらよいのか、そして、そのためにどのくらいのお金が必要なのかを検討し、予算の案を作成します。

⑥～⑧

できあがった予算案は、皆さまが選挙で選んだ市議会議員で構成される市議会に提出され、内容の審議を経た後に、市議会の議決を受けてはじめて予算が決まります。



【当初予算】1年間に必要とされる予算として、年度が始まる直前の議会で決まります。今回お伝えするのは「令和7年度の当初予算」になります。

【補正予算】当初予算が決まった後に予算を変更する必要がある場合は、「補正予算」を組み、各時期の議会で審議され決まります。

Q 令和7年度の予算はいくら？

A 岩倉市全体の予算額は、**325億8,730万4千円**となりました。

岩倉市では、実施する事業にかかる経費を「**一般会計**」「**特別会計**」「**企業会計**」の3つに区分しています。

企業会計 10.5%

34億518万9千円

民間企業と同じように事業を行い、一般会計から独立する形で、その事業から得た収益等で運営する会計です。

特別会計 28.4%

92億6,211万5千円

国民健康保険税などの特定の収入があり、特定の目的を行う会計です。一般会計と区別し、事業ごとの収支を明確にしています。

一般会計 61.1%

199億2,000万円

市民の皆さまに納めていただく市税や国からの交付税などを主な財源として、福祉、教育、環境、消防、道路整備など市の基本的な行政サービスを行う会計です。



- 令和7年度の一般会計の予算規模は、前年度と比べて22億7,000万円の増加(+12.9%)となっています。
- 主な要因としては、高齢化の進展に伴う介護・高齢者関連経費や障がい者福祉、子育て・教育関連経費、都市基盤整備費などの増加が挙げられます。



2 当初予算について

Q 前年度の予算と比較するとどうなってるの？

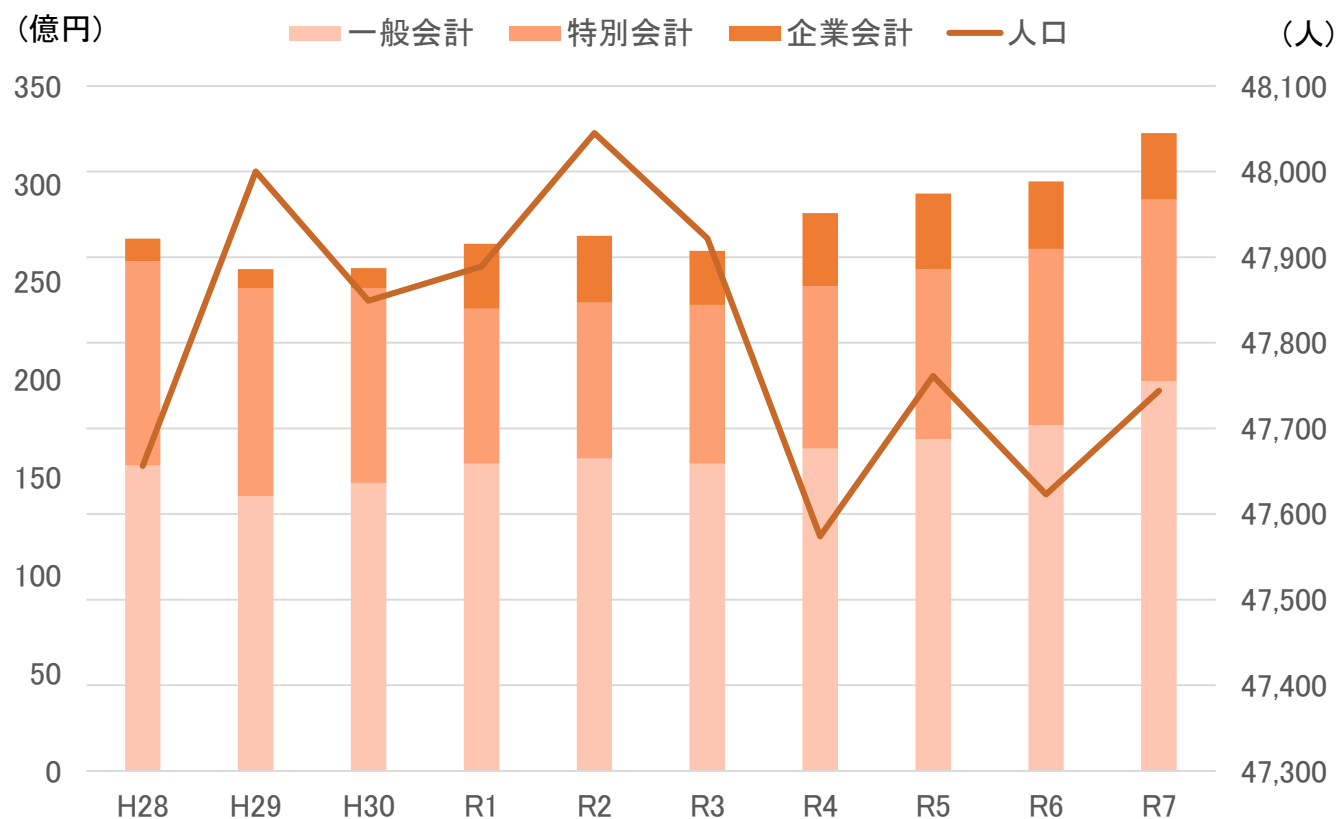
A 岩倉市全体の予算額は、325億8,730万4千円となり、**前年度比で24億6,510万7千円の増加**となりました。

会計名	R7予算額	R6予算額	前年度比
一般会計	199億2,000万円	176億5,000万円	12.9%増
特別会計	92億6,211万5千円	90億2,047万3千円	2.7%増
国民健康保険	42億588万3千円	42億3,589万9千円	▲0.7%減
土地取得	210万4千円	75万9千円	177.2%増
介護保険	39億7,094万2千円	38億6,528万7千円	2.7%増
後期高齢者医療	10億8,318万6千円	9億1,852万8千円	17.9%増
企業会計	34億518万9千円	34億5,172万4千円	▲1.3%減
上水道事業	11億6,079万9千円	12億6,184万6千円	▲8.0%減
公共下水道事業	22億4,439万円	21億8,987万8千円	2.5%増
合 計	325億8,730万4千円	301億2,219万7千円	8.2%増

Q 人口と予算の推移はどうなってるの？

A 岩倉市の人口は、約47,600人から約48,000人の間で推移しています。

それに対して、当初予算の総額は年々増加しており、令和7年度予算では**過去最高の325億8,730万4千円**となりました。



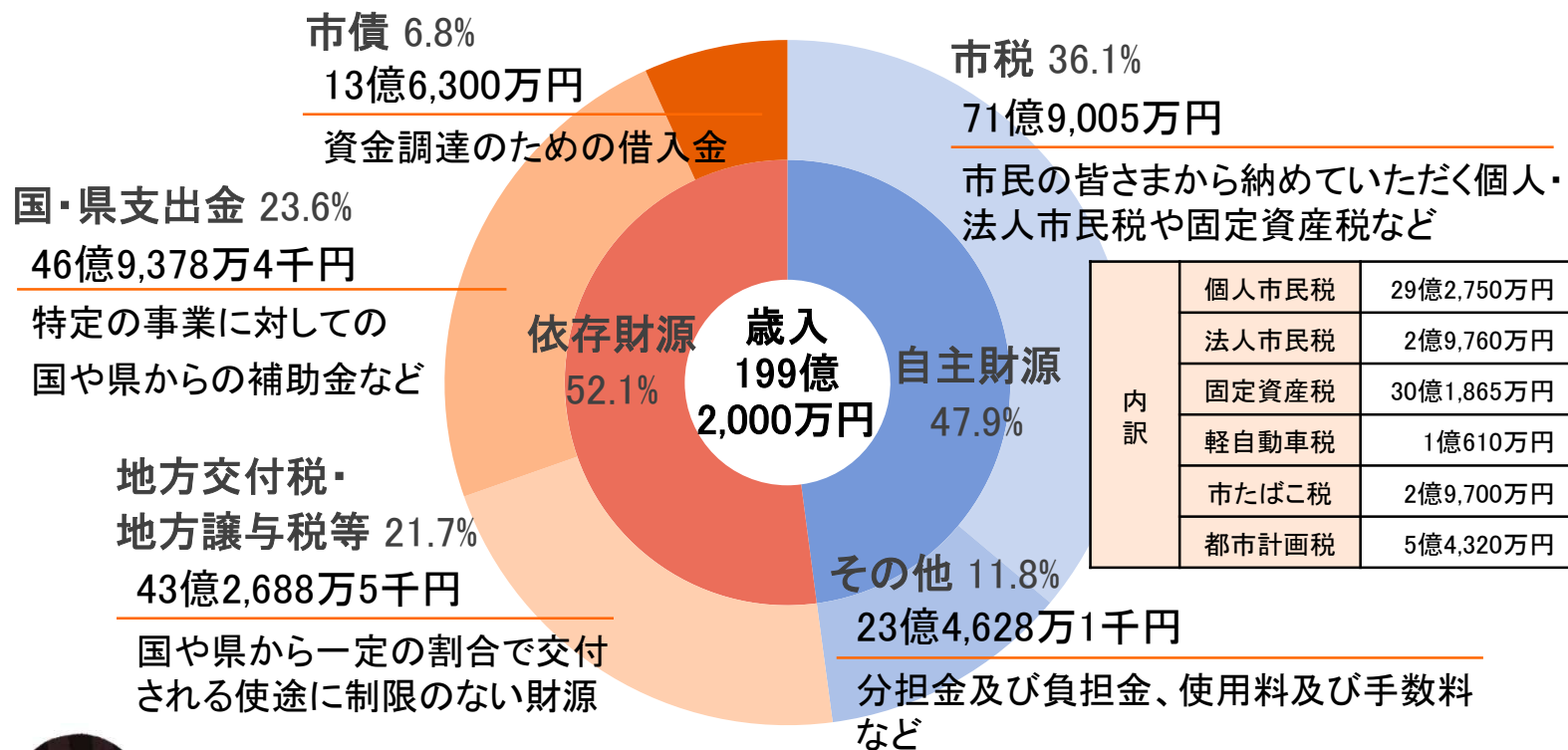
※人口は、各年度4月1日時点(令和7年度は、令和7年1月1日時点)の住民基本台帳人口



3 歳入予算について

Q 一般会計には、どのような収入があるの？

A 市民の皆さまや事業所などから納めていただく市税が歳入予算の約4割を占めており、他には国や県からの補助金や国などからの借入金があります。



歳入は、大きく【自主財源】と【依存財源】に分けることができます。
【自主財源】市税や施設の使用料、保育料など市が自主的に調達できる財源
【依存財源】国や県からの補助金や借入金など国や県などの意思決定に基づかないと調達できない財源



3 歳入予算について

Q 自主財源が多い方がいいの？

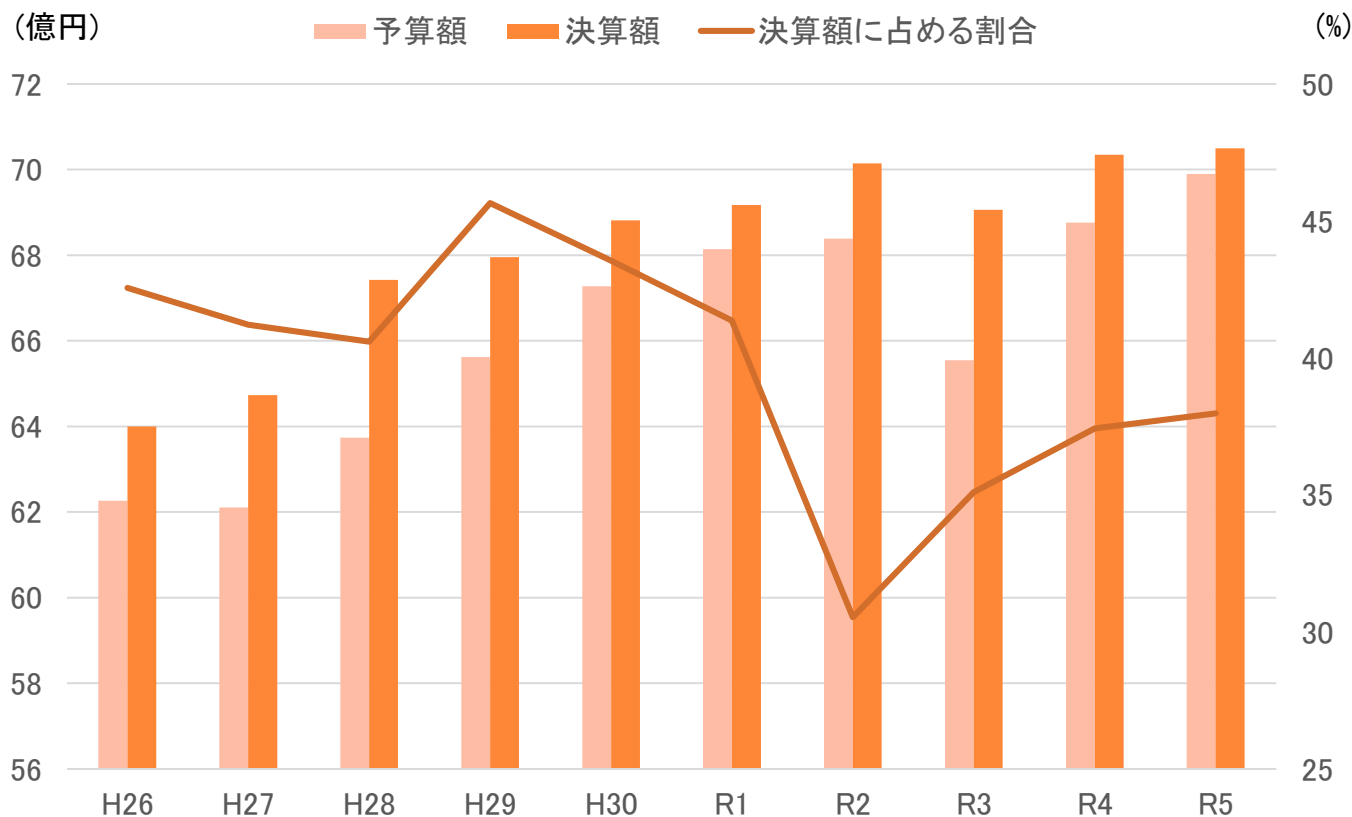
A 一般的に、自主財源が多いほど行政サービスの自主性と安定性を確保できると言われています。ただし、国や県の補助金をうまく活用している場合もありますので、「依存財源」がなくても、財政的に悪いとは限りません。

区分	説明	R7予算額	前年度比
自主財源		95億3,633万1千円	3.7%増
市税	市民税、固定資産税、都市計画税など	71億9,005万円	1.5%増
分担金及び負担金	保育料、県や他市からの負担金など	1億352万円	8.9%増
使用料及び手数料	施設の使用料や証明書発行手数料など	1億884万1千円	0.8%増
財産収入	市の土地の賃貸料、基金預金利子など	1,159万2千円	11.3%増
寄附金	ふるさとといわくら応援寄附金	7,050万円	▲21.7%減
繰入金	基金繰入金、特別会計繰入金	9億8,278万8千円	11.2%増
繰越金	前年度からの繰越金	3億2,718万3千円	7.4%増
諸収入	市税等滞納金、貸付金の利子等収入など	7億4,185万7千円	19.3%増
依存財源		103億8,366万9千円	22.9%増
地方譲与税等	国税や県税として徴収され、市に配分されたお金	16億6,988万5千円	8.1%増
地方交付税	自治体の財政力に応じて国から配分されるお金	26億5,700万円	8.9%増
国・県支出金	特定の事業に対する、国や県からの補助金など	46億9,378万4千円	16.4%増
市債	特定の事業に対して国などから借り入れるお金	13億6,300万円	213.6%増
合 計		199億2,000万円	12.9%増

Q 市税は、増えてるの？減ってるの？

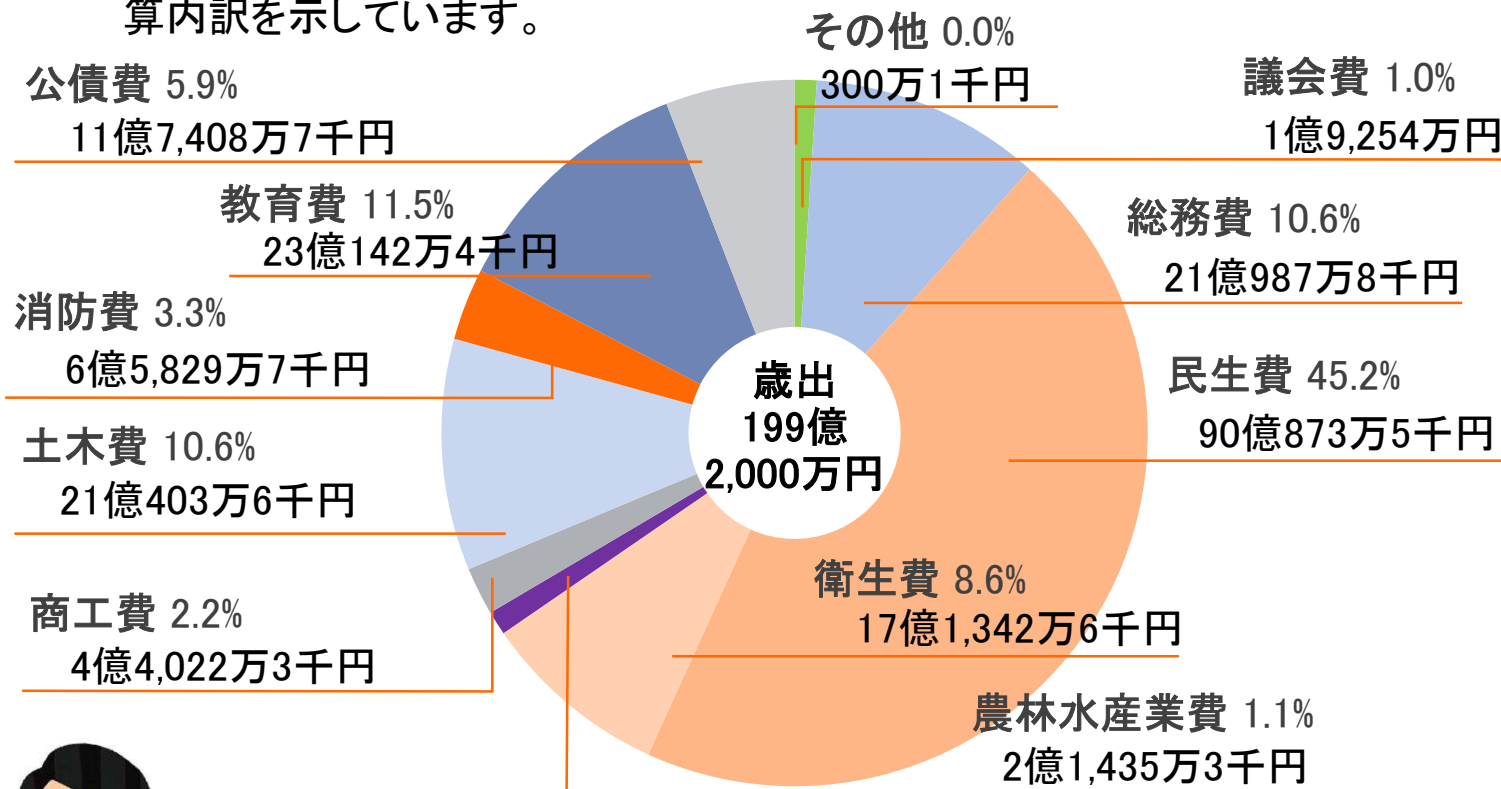
A 市税は、全体の約40%を占める歳入の大きな柱となっています。

一般的に市税収入は、景気によって大きな影響を受けると言われていますが、岩倉市では個人市民税と固定資産税の割合が大きいいため、比較的安定しており、令和5年度決算額は、**約70.5億円で前年度と比較して0.2%増加**しました。



Q 歳出は、どのような目的に使われてるの？

A 歳出予算の内訳を示す方法としては、大きくは「目的別」と「性質別」の2つの方法があります。予算書では、下記のように「目的別」で区分し、行政サービスの予算内訳を示しています。



例えば、「衛生費」は、家庭から出されるごみの処分費や予防接種など保健衛生を目的とした費用、「教育費」は、小中学校の運営費や建物の修繕・建設、生涯学習の充実、文化・スポーツの振興など教育を目的とした費用です。

Q 前年度と比較するとどうなってるの？

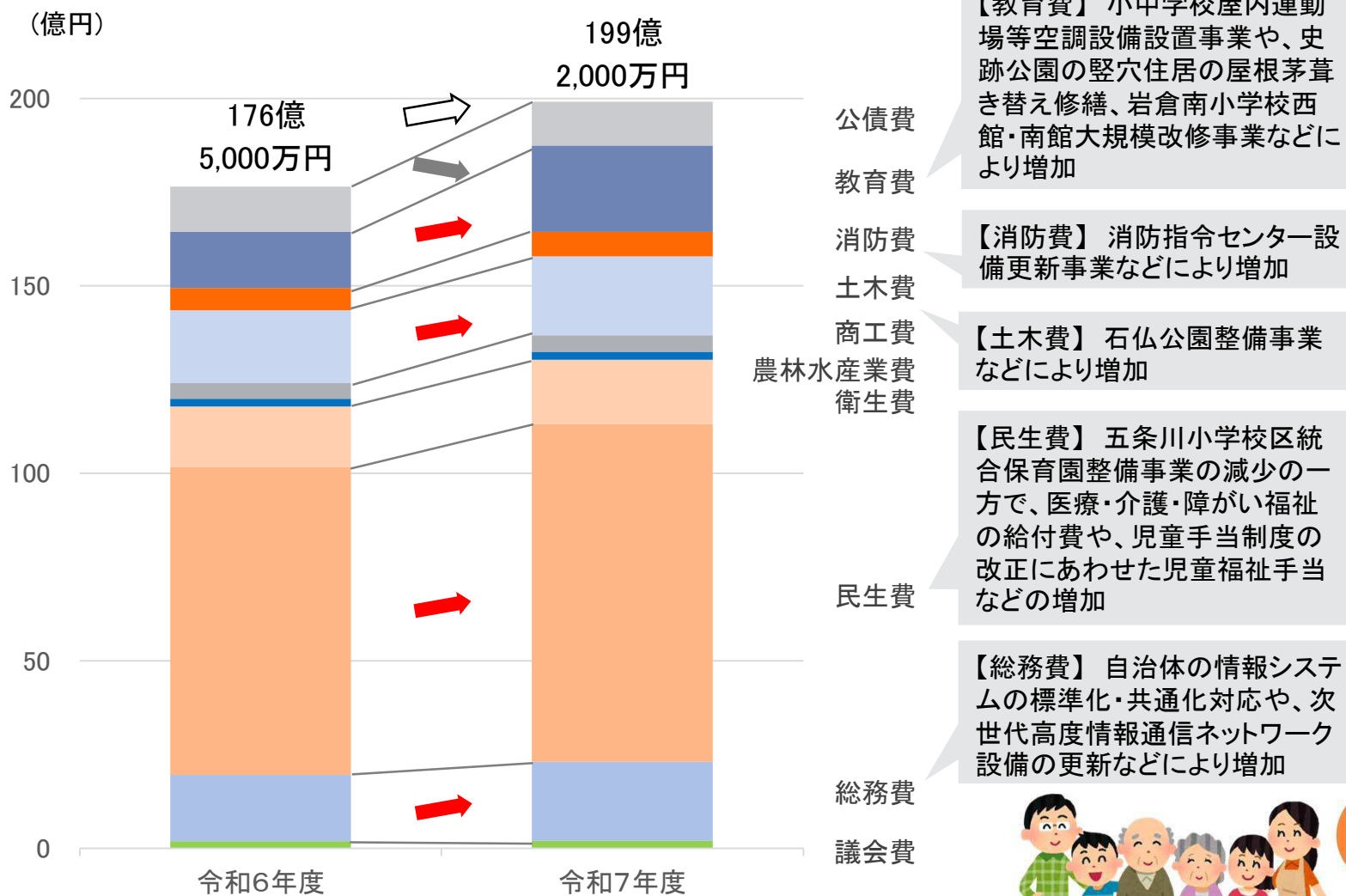
A 目的別では、学校教育、生涯学習、スポーツ振興などを行う教育費や市役所の運営や財政、広報、防犯、防災などに関する総務費、救急や消防などに関する消防費の予算が増加しています。

その一方で、市の借金の返済にかかる公債費の予算が減少しています。

区分	説明	R7予算額	前年度比
議会費	議員の報酬、議会事務・運営などにかかる経費	1億9,254万円	4.3%増
総務費	市役所の運営、財政、広報、防犯、防災などにかかる経費	21億987万8千円	19.2%増
民生費	高齢者・障がい者福祉、子育て、医療などにかかる経費	90億873万5千円	9.8%増
衛生費	予防接種、健康診断、ごみの収集処理などにかかる経費	17億1,342万6千円	5.7%増
農林水産業費	農業振興、農業用施設の整備・管理などにかかる経費	2億1,435万3千円	1.9%増
商工費	企業振興・誘致、観光、消費者行政などにかかる経費	4億4,022万3千円	6.6%増
土木費	道路や橋、公園、下水道の整備・管理などにかかる経費	21億403万6千円	8.3%増
消防費	救急や消防などにかかる経費	6億5,829万7千円	11.0%増
教育費	学校教育、生涯学習、スポーツ振興などにかかる経費	23億142万4千円	53.4%増
公債費	市の借金の返済にかかる経費	11億7,408万7千円	▲2.7%減
その他	災害復旧、予備費	300万1千円	0.0%
合 計		199億2,000万円	12.9%増

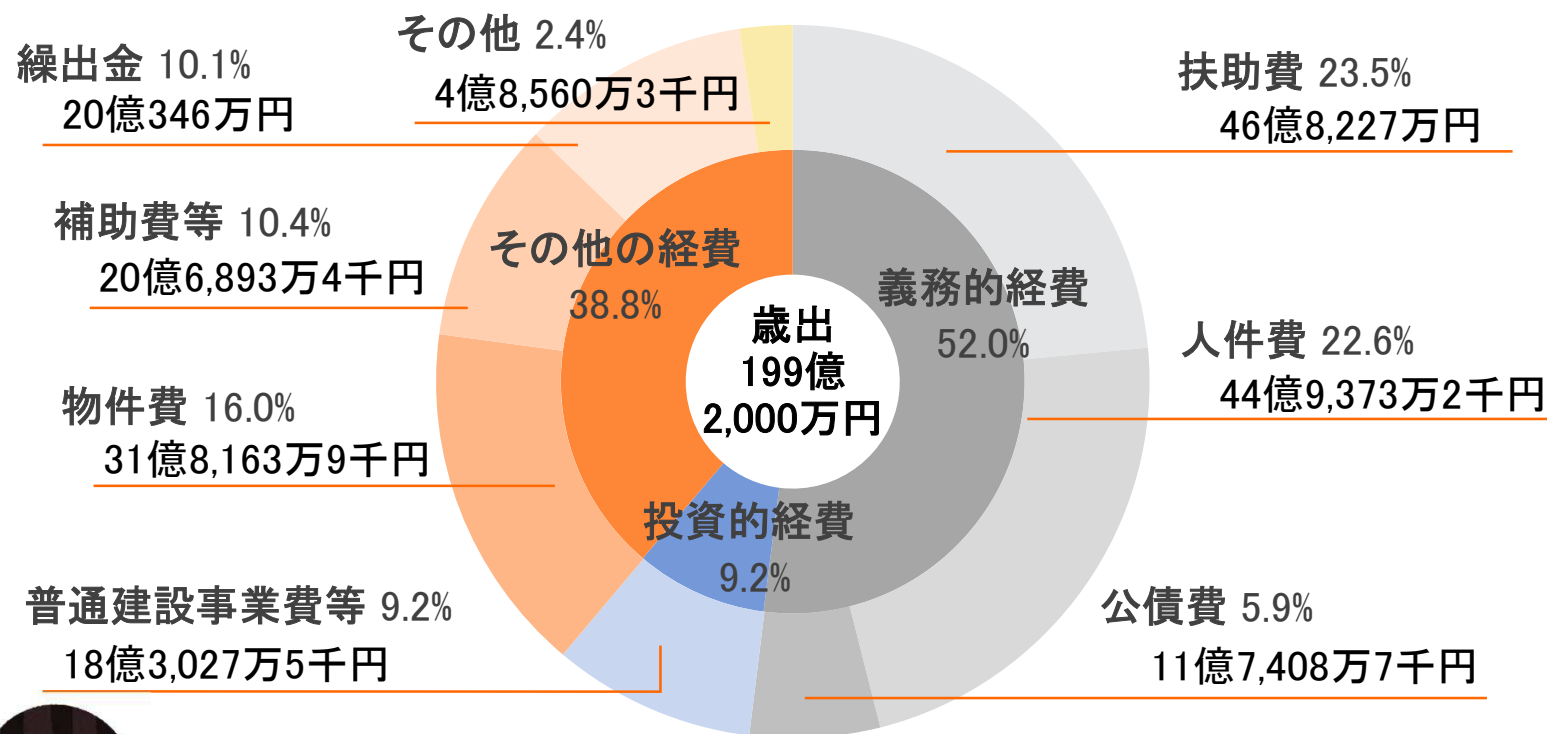
4 歳出予算について

歳出の推移



Q 経費の性質で分けるとどうなってるの？

A 歳出予算を「性質別」に区分すると、医療・介護の給付費などの**義務的経費**、公共施設等の建設経費などの**投資的経費**、消耗品や備品の購入費などの**その他の経費**のように、経費の内容によって、歳出を大きく3つに区分できます。



扶助費や人件費などは、経費の性質上、支出が義務づけられ、任意に削減できない経費です。そのため、この割合が大きいと、これ以外の経費にお金をまわすことが難しくなります。これを「財政の硬直化」と言います。

Q 前年度と比較するとどうなってるの？

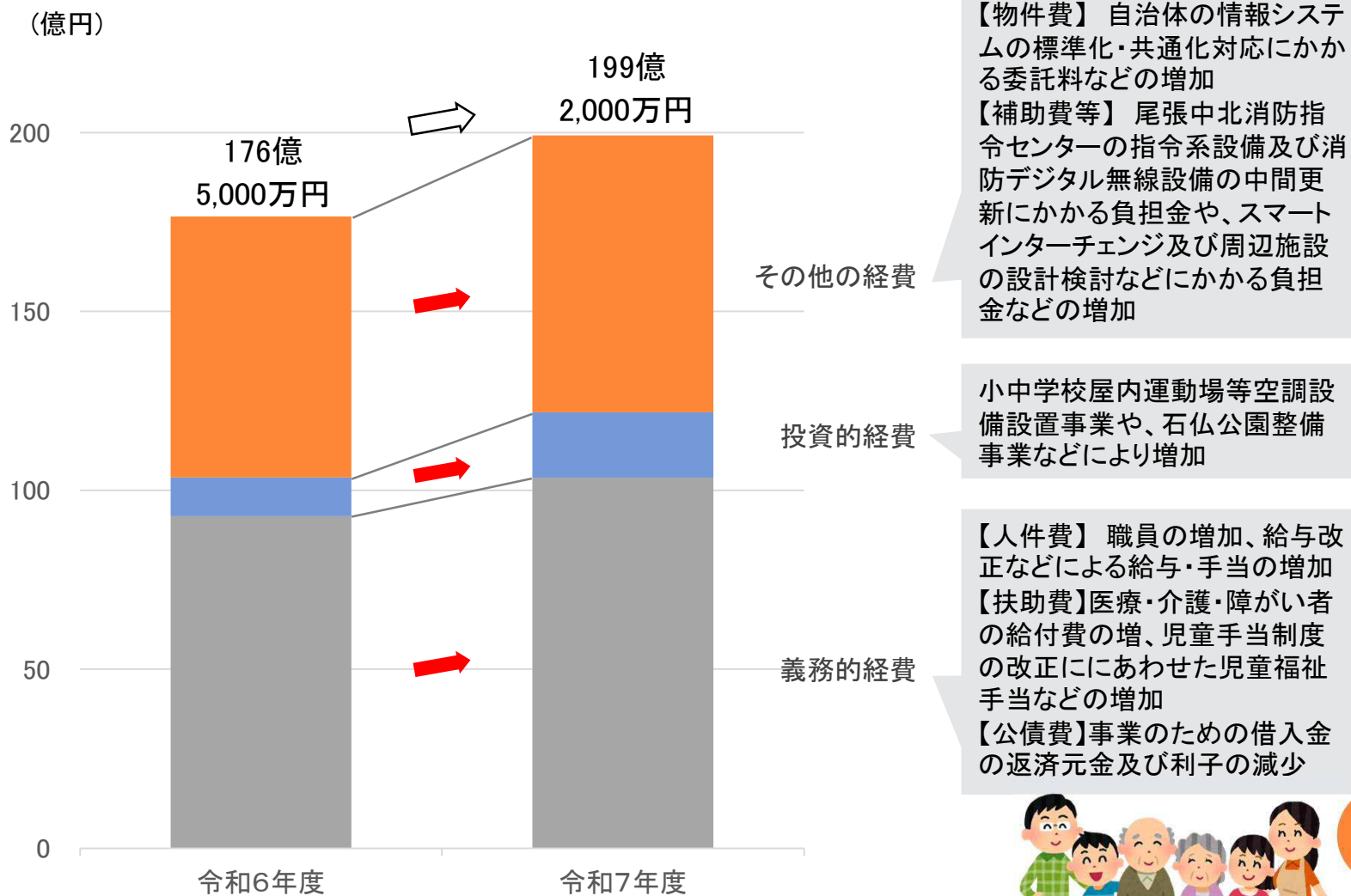
A 令和7年度の義務的経費は、扶助費、人件費で増加しており、前年度比で10億7,423万3千円（+11.6%）の増加となりました。

また、小中学校屋内運動場等空調設備設置事業や石仏公園整備事業などにより、投資的経費も前年度比7億4,936万5千円（+69.3%）の増額となっています。

区分	説明	R7予算額	前年度比
義務的経費		103億5,008万9千円	11.6%増
扶助費	高齢者や障がい者の支援などの福祉、医療にかかる経費	46億8,227万円	15.6%増
人件費	市の職員の給与や議員の報酬など	44億9,373万2千円	11.8%増
公債費	国などから借り入れた借金の返済にかかる経費	11億7,408万7千円	▲2.7%減
投資的経費		18億3,027万5千円	69.3%増
普通建設事業等	道路や公共施設の整備・改修などにかかる経費	18億3,027万5千円	69.3%増
その他経費		77億3,963万6千円	6.1%増
物件費	旅費、委託料、消耗品費、光熱水費など	31億8,163万9千円	4.9%増
補助費等	市民団体への補助金や関係団体への負担金など	20億6,893万4千円	10.3%増
繰出金	特別会計や企業会計の必要経費を補てんするなどの目的のための拠出する経費	20億346万円	5.2%増
その他	維持補修費、貸付金、積立金、予備費	4億8,560万3千円	1.1%増
合 計		199億2,000万円	12.9%増

4 歳出予算について

歳出の推移

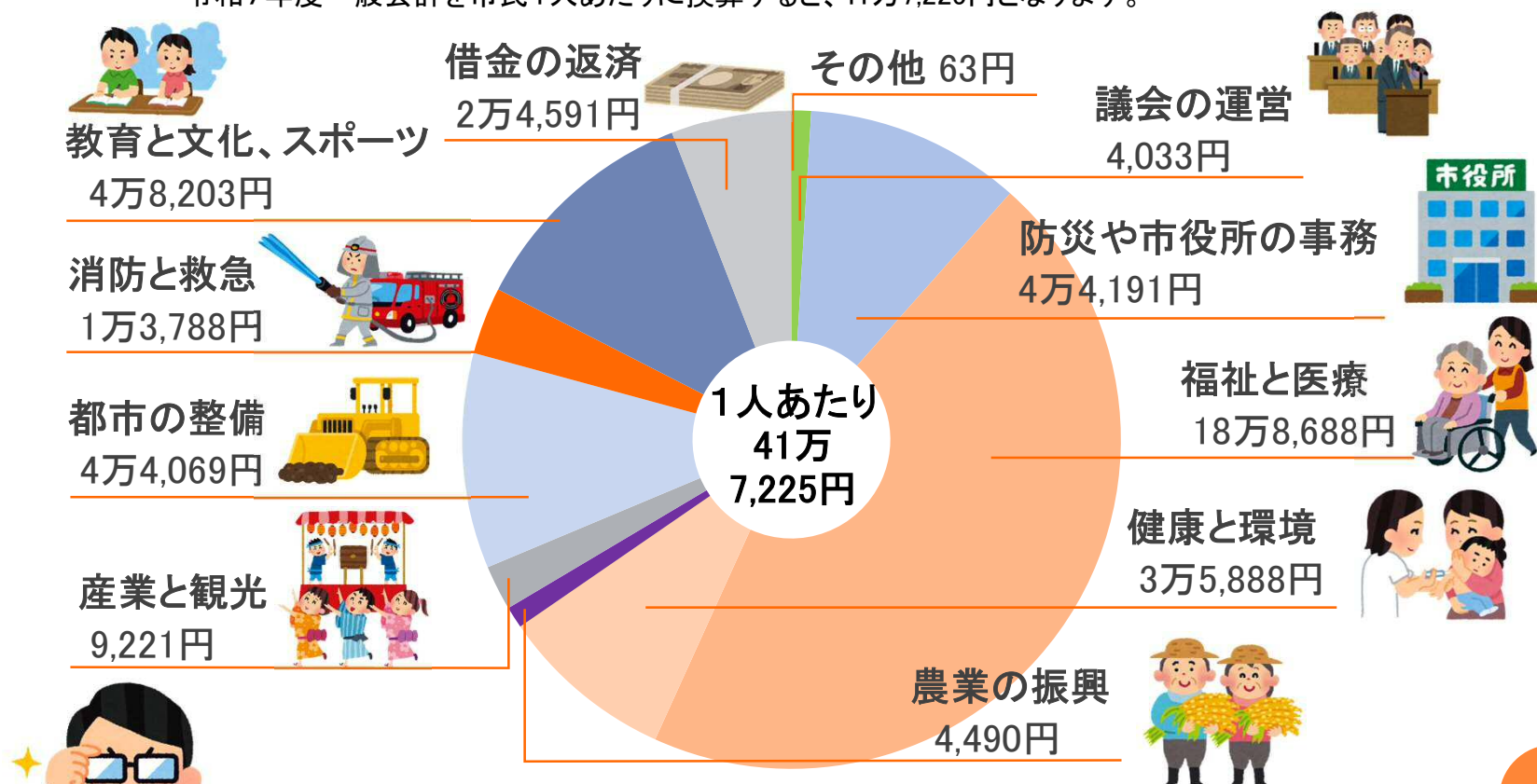


Q 予算は、市民1人あたりにするとどれくらい？

A 一般会計は、1人あたり**41万7千円**です。

岩倉市の人口は、令和7年1月1日現在で47,744人です。

令和7年度一般会計を市民1人あたりに換算すると、41万7,225円となります。



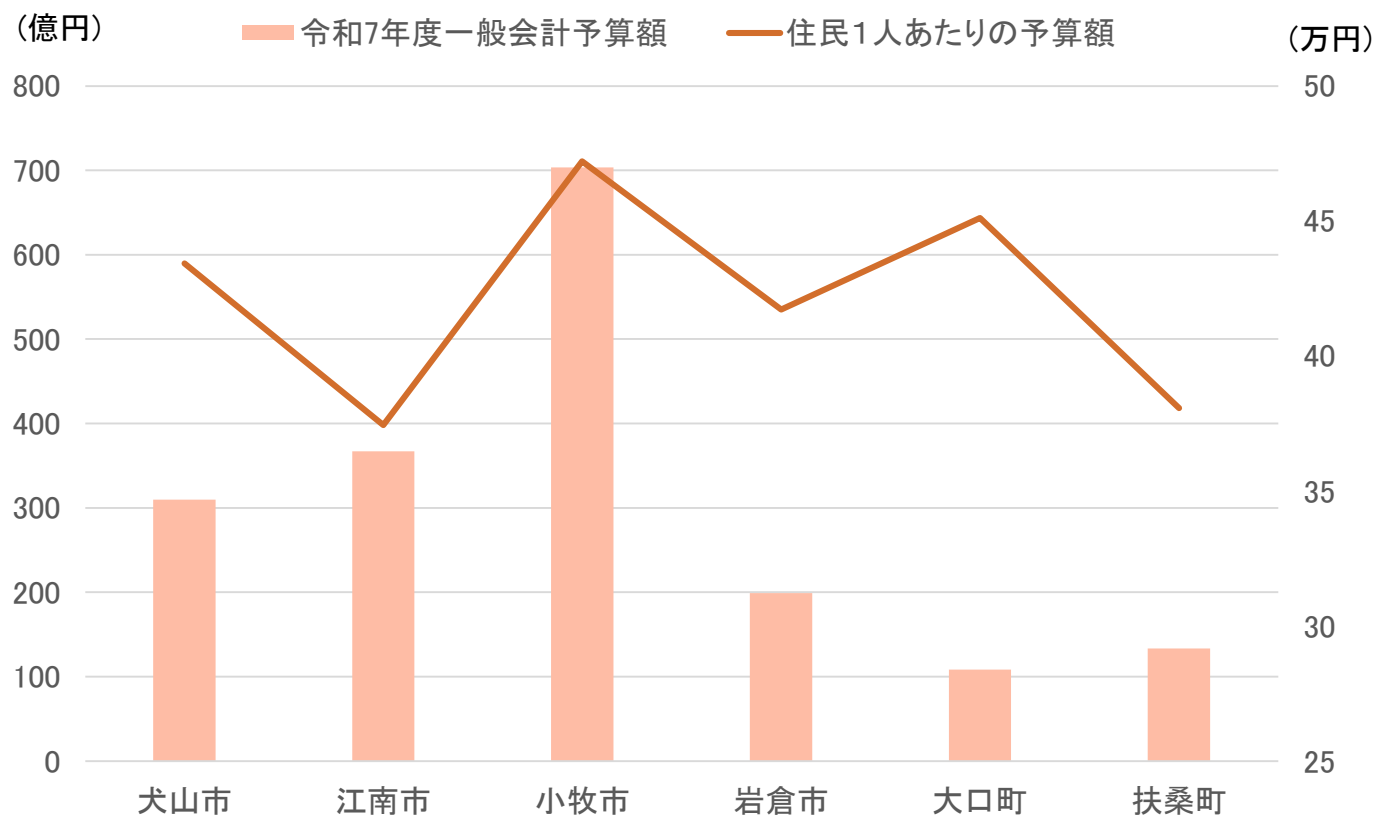
ここでは、予算書をよりわかりやすく解説するために、例えば、予算書では「民生費」となっているものを、「福祉と医療」などに置き換えてみました。



5 1人あたりの予算について

Q 近隣の市町と比べるとどうなの？

A 1人あたりの一般会計の予算額は、約35万円～47万円で、岩倉市は、その平均くらいの金額です。



※人口は、各市町の令和7年1月1日時点の住民基本台帳人口



6 岩倉市の家計簿について

Q 岩倉市の予算を家計に例えるとななるの？

A 令和7年度の一般会計予算199億2,000万円を、年収約460万円(1か月あたり38万4,000円)の家計に例えてみました。

令和7年度の一般会計予算を、国税庁民間給与実態統計調査(1人あたり平均給与)を参考に家庭に入ってくる1年間の収入を約460万円(1か月あたり38万4,000円)として作成しています。

【1か月の収入】

	内容	金額
自主財源	給料 (市税)	13万8,600円
	パート収入 (負担金、使用料等)	1万8,400円
	雑収入 (財産収入、寄付金等)	7,900円
	貯金の引き出し (繰入金)	1万8,900円
依存財源	親からの仕送り (国・県支出金、地方譲与税、 地方交付税等)	17万3,900円
	銀行借入 (市債)	2万6,300円
合 計		38万4,000円

【1か月の支出】

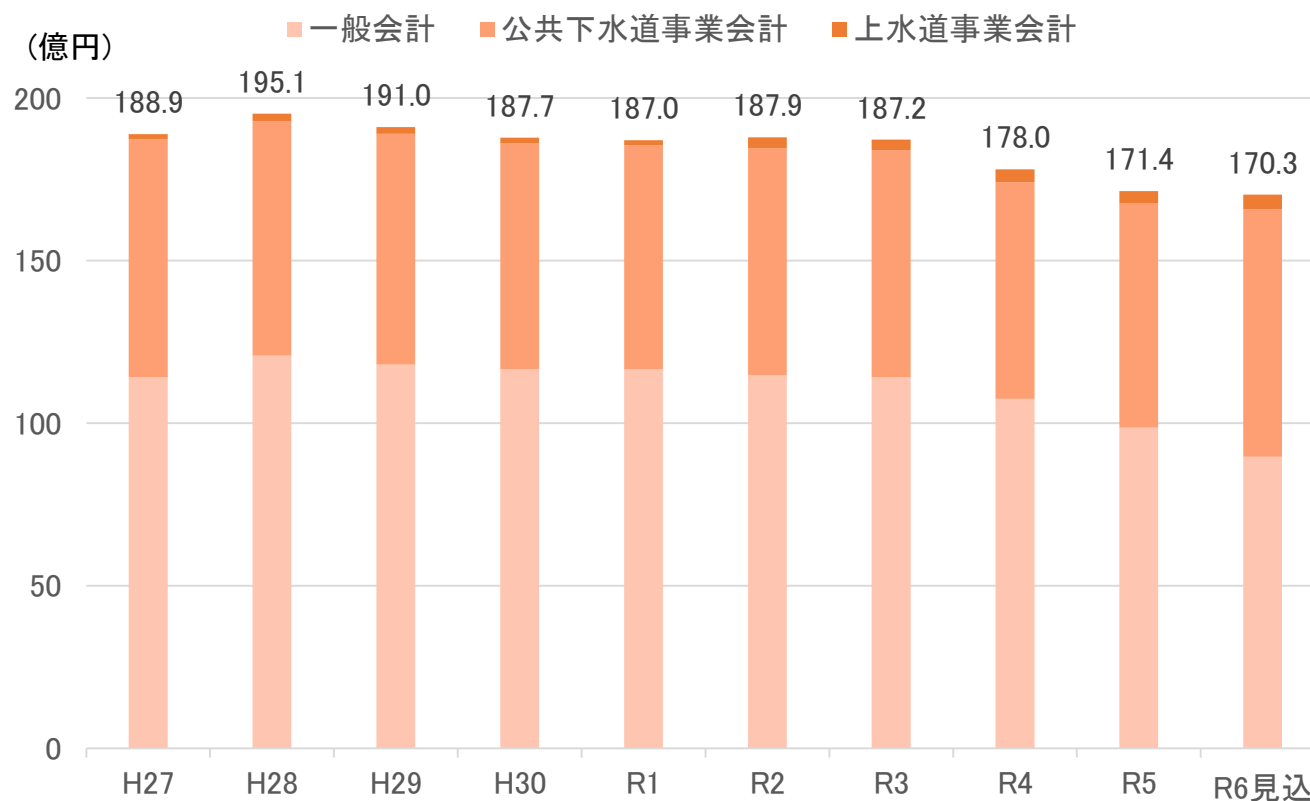
内容	金額
教育・医療費 (扶助費)	9万300円
食費 (人件費)	8万6,600円
ローン返済 (公債費)	2万2,600円
家・車・電化製品の修理、購入費 (投資的経費、維持補修費)	4万100円
光熱水費、日用品費などの雑費 (物件費等)	6万4,200円
仕送り、生命保険など (繰出金、補助費等)	7万8,500円
貯金 (積立金)	1,700円
合 計	38万4,000円



7 岩倉市の借金について

Q 岩倉市は、どれくらい借金があるの？

A 平成15年度をピークに徐々に減少し、平成28年度には大型事業の影響により一時的に増加しましたが、それ以降は再び減少傾向となり、令和6年度末における、岩倉市の市債(借金)の残高は、**約170億3,000万円(前年度比約1億1,000万円減)**となる見込みです。

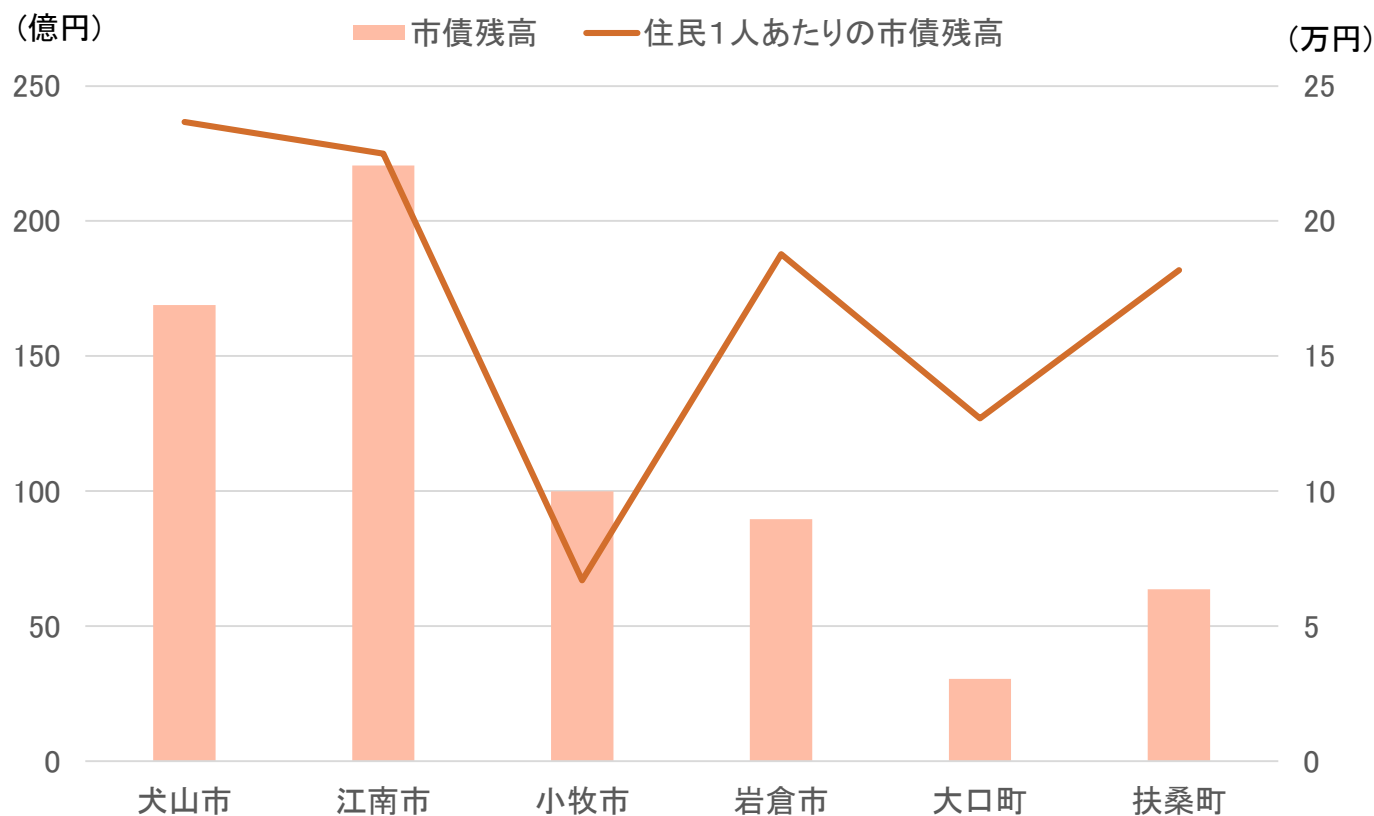




7 岩倉市の借金について

Q 近隣の市町と比べるとどうなの？

A 令和6年度末見込みにおける岩倉市の一般会計の借金は、近隣6市町で比較すると、市債残高は4番目、住民1人あたりの市債残高は3番目に大きい額となっています。



※人口は、各市町の令和7年1月1日時点の住民基本台帳人口

Q なぜ、借金が必要なの？

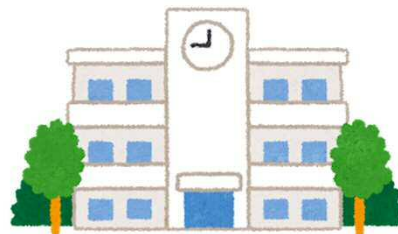
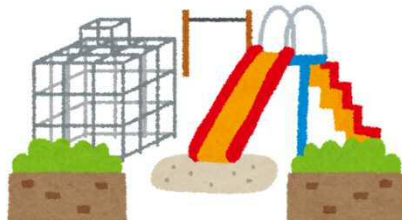
- A
- ①財源が不足しているため
 - ②世代間負担を公平にするため、などの理由があります。



大規模事業の財源をその年度の収入だけで賄おうとすると、他の事業費を圧迫してしまいます。そのため借金をして財源を補てんしています。

また、道路や建物は、世代を越えて何十年も利用できます。借金をしなかった場合、整備した年に市税等で負担した世代と、その後負担なく利用する世代の間で不公平が生じてしまいます。

借金により将来の世代にも負担を分配し、世代間負担を公平にすることができます。





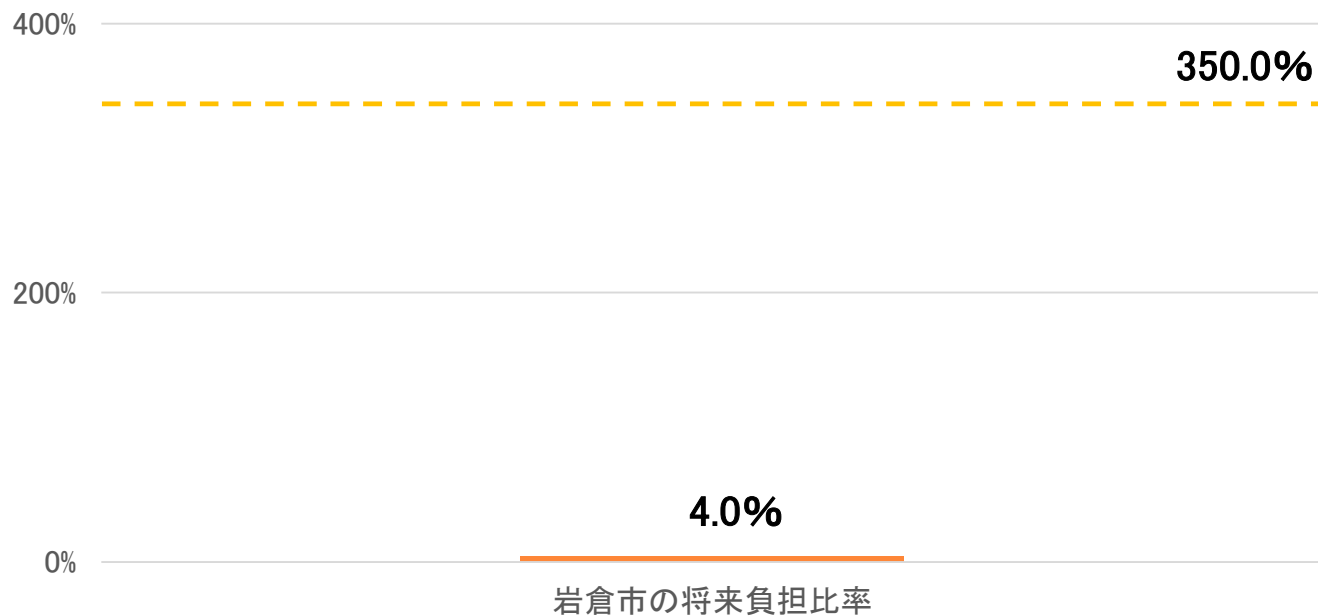
7 岩倉市の借金について

Q 借金があっても、岩倉市の財政は大丈夫なの？

A 市の財政が健全かどうかの指標のひとつに、「将来負担比率」というものがあります。これは、現在の市債残高が、将来的にどれくらい財政を圧迫するのかを示します。

将来負担比率の「早期健全化基準」(イエローカード)は、350%です。

岩倉市の令和5年度決算における将来負担比率は、**4.0%(前年度比0.9ポイント減)**となっており、健全であると言えます。





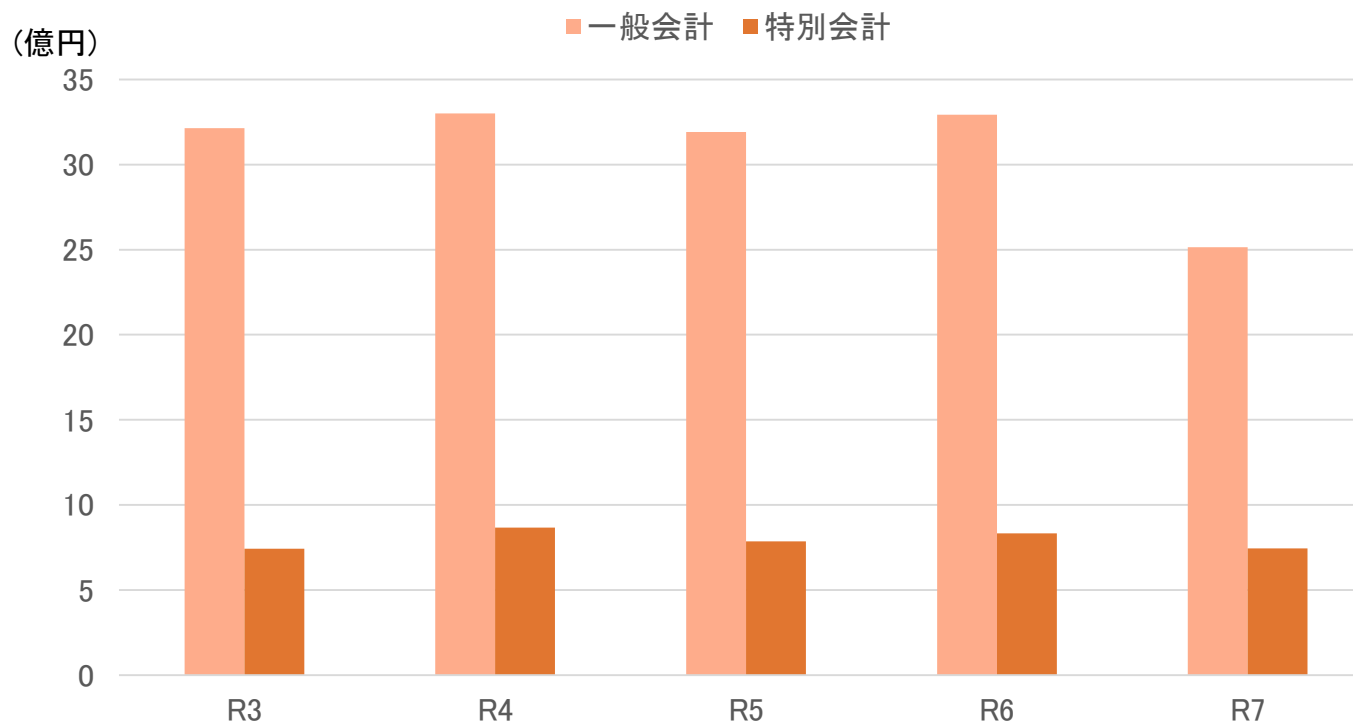
8 岩倉市の貯金について

Q 貯金は、いくらあるの？

A 令和7年度末で、**約32億6,000万円（前年度比8億6,600万円減）**となる見込みです。

岩倉市には、一般会計に10、特別会計に2つの貯金（基金）があります。

基金の令和7年度末の残高は、**一般会計で約25億2,000万円、特別会計で約7億4,000万円、総額約32億6,000万円**となる見込みです。



※令和3年度～令和5年度は決算額、令和6年度及び令和7年度は見込額です。

Q 貯金は、いつ使うの？

A 基金ごとに様々な目的があり、財源の補てんや公共施設の建設などに使います。

ここでは、一般会計の基金の一部について説明します。

財政調整基金



財政調整基金は、決算の剰余金などを積み立てておき、財源が不足したときに補てんするための基金です。

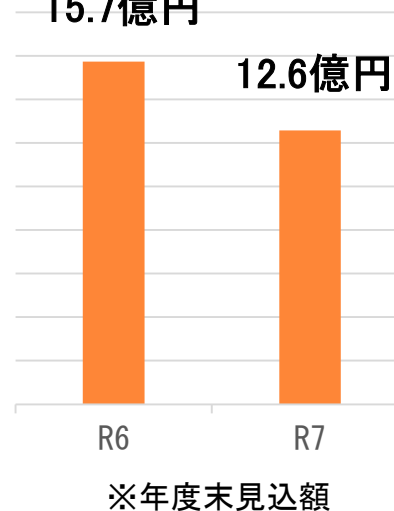
景気の急激な変化や災害への対応など、使用する用途は限られています。

令和7年度は、3億2,000万円を取り崩す予定で、年度末の残高は、約12億6,000万円となる見込みです。

なお、岩倉市の財政規模では、15～16億円程度の残高があると望ましいと言われています。また、令和6年6月に策定した中期財政計画においても15億5,000万円以上確保することを目標としています。



15.7億円
12.6億円



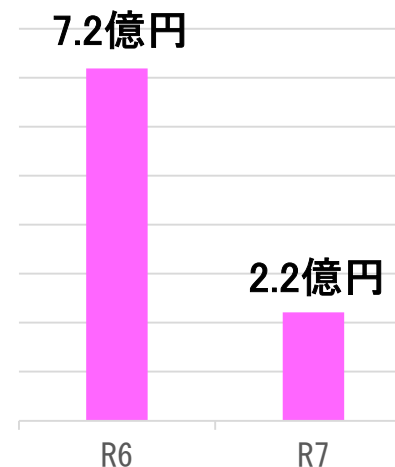
8 岩倉市の貯金について

減債基金



減債基金は、市債(借金)の償還(返済)に備えるために積み立てておき、財源が不足したときに補てんするための基金です。

令和7年度は、5億円を取り崩す予定で、年度末の残高は約2億2,000万円となる見込みです。



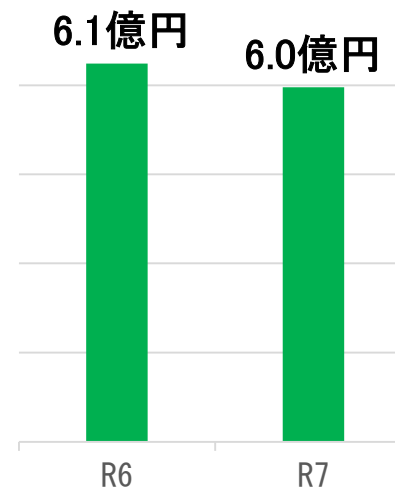
※年度末見込額

公共施設整備基金



公共施設整備基金は、公共施設の建設、改修及び維持補修のために積み立てておき、財源が不足したときに補てんするための基金です。

令和7年度は、1,500万円を取り崩す予定で、年度末の残高は約6億円となる見込みです。



※年度末見込額



9 主要事業について

Q 令和7年度は、どんな事業を行うの？

A 次のページから、令和7年度当初予算に計上した主な事業について、岩倉市総合計画に基づき、5つ基本目標ごとに説明していきます。

また、物価高騰の影響を受けた市民の皆さまの支援を行うため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業についても、あわせて説明していきます。

基本目標1 健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

基本目標3 利便性が高く魅力的で活力あふれるまち(都市基盤・産業)

基本目標4 環境にやさしい うるおいあふれる安全なまち(環境・防災防犯)

基本目標5 協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

物価高騰支援 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業

基本目標1

健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

産後ケア事業助成金

事業費 19万円



現在、退院後の産婦と新生児・乳児に対し、育児の疲れや不安の軽減、心身のケアや育児指導等の保健指導サービスを提供する産後ケア事業を実施していますが、新たに里帰り先などで産後ケアを利用した場合も助成の対象とすることで、産後も安心して子育てできる環境を整え、切れ目のない支援の充実を図ります。



予算科目

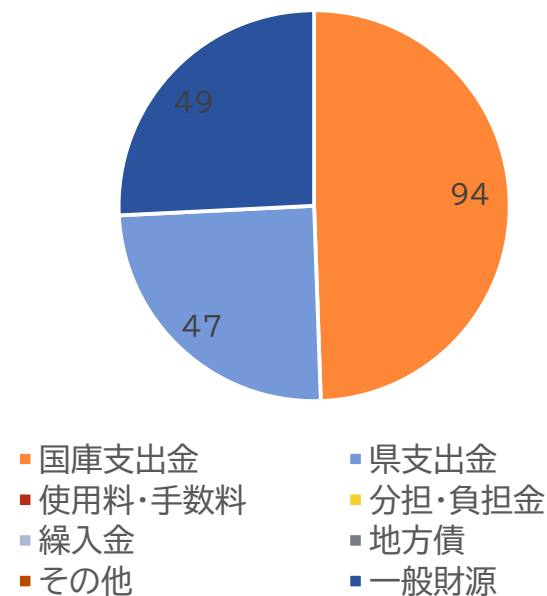
4-1-2

担当課

健康課

財源内訳

(単位:千円)



基本目標1

健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

健康いわくら21(第3次)推進シンポジウム開催事業

事業費 7万7千円



令和7年度を計画初年度とする「健康いわくら21(第3次)」の周知や推進のためのシンポジウムを開催し、市民、団体、事業所等とのマルチパートナーシップにより、これまで以上に市民の健康の保持、増進に取り組んでいきます。



予算科目

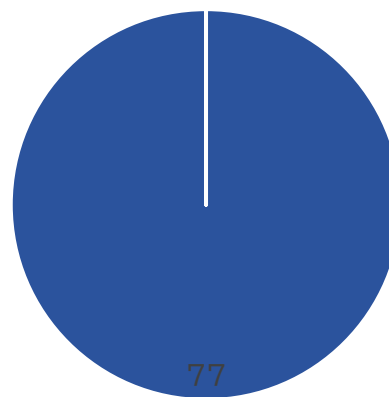
4-1-2

担当課

健康課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標1

健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

带状疱疹ワクチン接種事業

事業費 3,019万4千円



带状疱疹ワクチンの接種が令和7年度から定期接種化されますが、65歳及び一定条件を満たす人と、特例として、70歳以上で5歳ごとの人を対象に、接種費用の一部費用を助成します。



予算科目

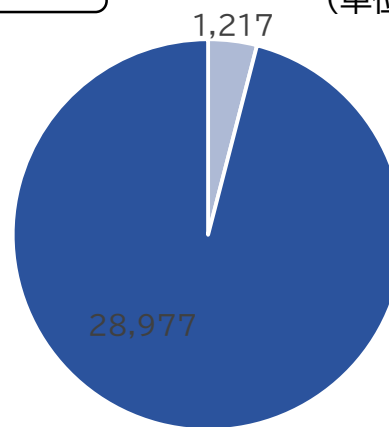
4-1-2

担当課

健康課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標1

健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

視覚障がい者歩行訓練事業

事業費 49万4千円



歩行訓練士による白杖を使用した歩行訓練や目的地を決めて実際に目的地へ向かう実地訓練を行う視覚障がい者歩行訓練事業を実施し、視覚に障がいのある方の社会参加の促進につなげていきます。



予算科目

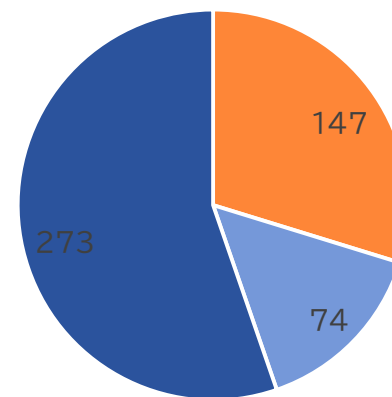
3-1-6

担当課

福祉課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

五条川小学校区統合保育園整備事業

事業費 1億2,181万1千円



北部保育園と仙奈保育園、あゆみの家を統合した五条川小学校区統合保育園は、令和9年4月の開園に向け、令和7年度は引き続き、実施設計（主に開発許可申請等）や遺跡発掘調査（主に調査報告書類の作成）を行うほか、令和8年度の園舎建築工事に向け、用地造成工事を行い事業の進捗を図ります。



予算科目

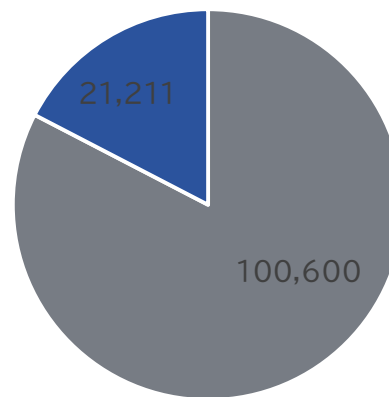
3-2-2

担当課

こども家庭課

財源内訳

(単位:千円)



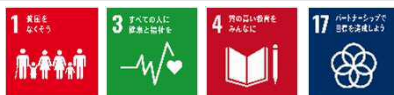
- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

こどもまんなかアクション推進シンポジウム開催事業

事業費 180万円



令和6年2月に「こどもまんなか応援サポーター」となることを宣言し、「岩倉市こどもまんなかアクション」により、様々な子育て家庭への支援を行っています。令和7年度は、令和6年度に策定した「子ども未来応援計画」の周知や「こどもまんなかアクション」のさらなる推進を図るため、子育てに関するシンポジウムを開催し、まちの宝である子どもたちや子育て家庭、さらには、これから子育てを行う人を地域ぐるみでサポートする機運を高めていきます。



予算科目

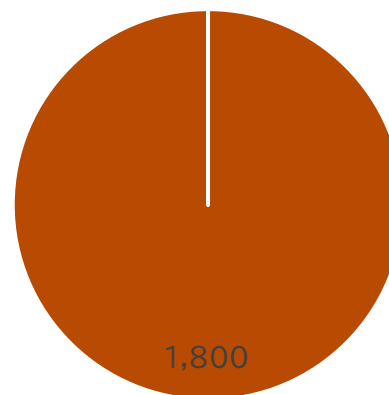
3-2-1

担当課

こども家庭課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他
- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

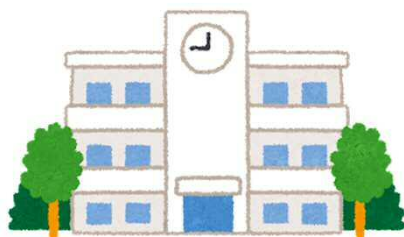
基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

岩倉南小学校西館・南館大規模改修事業

事業費 1,571万9千円



児童の安全と教育環境の向上を図るため、令和8年度に予定している岩倉南小学校の西館・南館の内装や外壁、トイレの改修工事の準備として、令和7年度は設計業務を行います。



予算科目

9-2-1

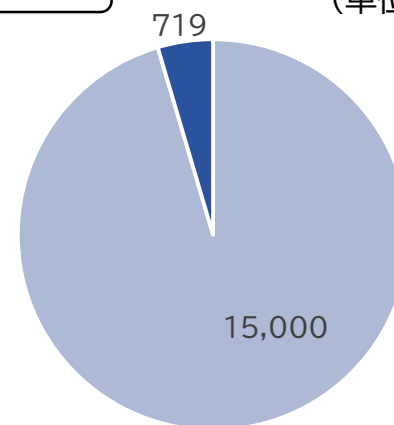
担当課

学校教育課

財源内訳

(単位:千円)

- 国庫支出金
- 県支出金
- 使用料・手数料
- 分担・負担金
- 繰入金
- 地方債
- その他
- 一般財源



基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

小中学校屋内運動場等空調設備設置事業

事業費 6億7,587万5千円



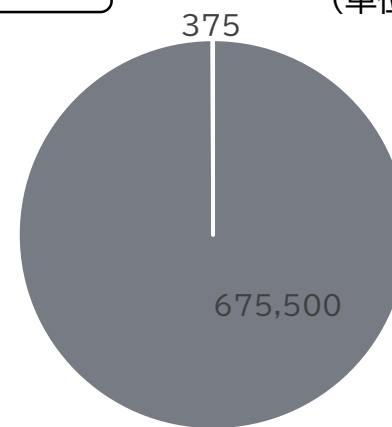
近年の猛暑を受け、安全安心な教育環境の整備、利用者の熱中症対策及び避難生活の長期化による避難所としての機能を向上させるため、全ての小中学校の屋内運動場と両中学校の武道場に都市ガスを用いた空調設備を設置します。



予算科目 9-2-1、9-3-1

担当課 学校教育課

財源内訳 (単位:千円)



- 国庫支出金
- 県支出金
- 使用料・手数料
- 分担・負担金
- 繰入金
- 地方債
- その他
- 一般財源

基本目標3 利便性が高く魅力的で活力あふれるまち(都市基盤・産業)

名神高速道路スマートインターチェンジ設置検討事業

事業費 4,775万4千円



一宮市と本市では、名神高速道路尾張一宮PA（パーキングエリア）へのスマートインターチェンジの設置を検討しており、国において、令和6年9月に新規準備段階調査着手箇所として選定されました。これを受け、計画的かつ効率的な準備・検討を進めることを目的に、国と両市において令和6年10月に準備会を立ち上げました。令和7年度は、スマートインターチェンジ及び周辺施設の設計検討などを行うとともに、準備会で検討を重ね、早期事業化に向けて取り組んでいきます。



予算科目

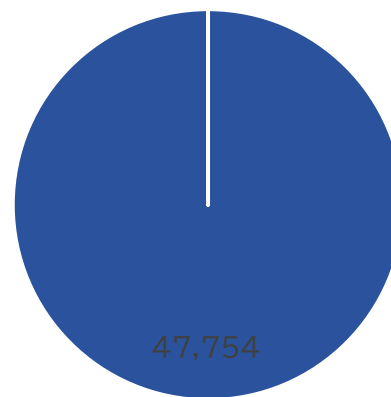
7-4-1

担当課

都市整備課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標3 利便性が高く魅力的で活力あふれるまち(都市基盤・産業)

桜まつり事業

事業費 2,639万8千円



令和7年度は、開催時間の短縮、露店の広場への集積など令和6年度の見直しの内容を基本とし、より安全かつ安心して楽しんでもらうよう警備員を増員するとともに、土曜日、日曜日に加えて金曜日の夜間にも飲食コーナーを出店するなど、内容の改善を図ります。また、来場を予定されている方にリアルタイムでご確認いただけるよう、3月中旬から約1か月間、五条川の桜の開花状況をライブ配信いたします



予算科目

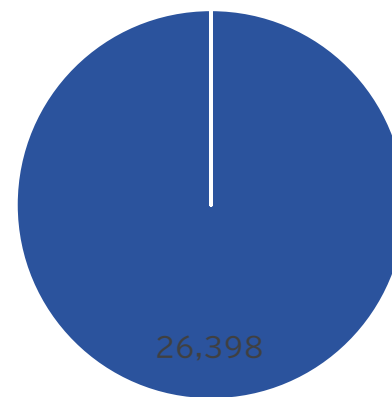
6-1-4

担当課

商工農政課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標3 利便性が高く魅力的で活力あふれるまち(都市基盤・産業)

ヨーヨー普及啓発事業

事業費 22万円



これまで、市内小学校の4年生全員に「桜ストリーム」を配布していましたが、令和7年度からは、市内在住のヨーヨー世界チャンピオンタイトルホルダー3人が、3年間で市内全小学校を訪問してパフォーマンスイベントや、市内の小学校4年生を対象にスターターイベントを開催します。これにより、ヨーヨーのトリックの習得などのほか、「桜ストリーム」を制作する市内企業への興味の深まりや、本市への愛着の醸成にもつなげていきます。



予算科目

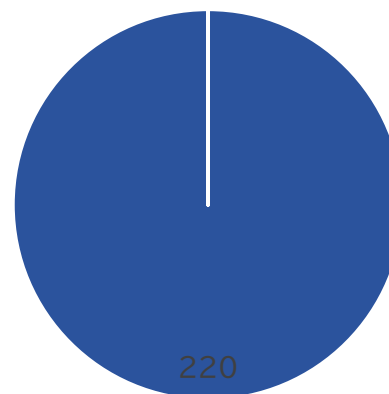
6-1-4

担当課

商工農政課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標4 環境にやさしい うるおいあるれる安全なまち(環境・防災・防犯)

石仏公園整備事業

事業費 7億2,114万9千円



令和8年4月の開園に向けて、サッカーグラウンドや球場の整備を進めるほか、健康遊具を設置する芝生広場においては、市民参加により芝張りイベントを行います。



予算科目

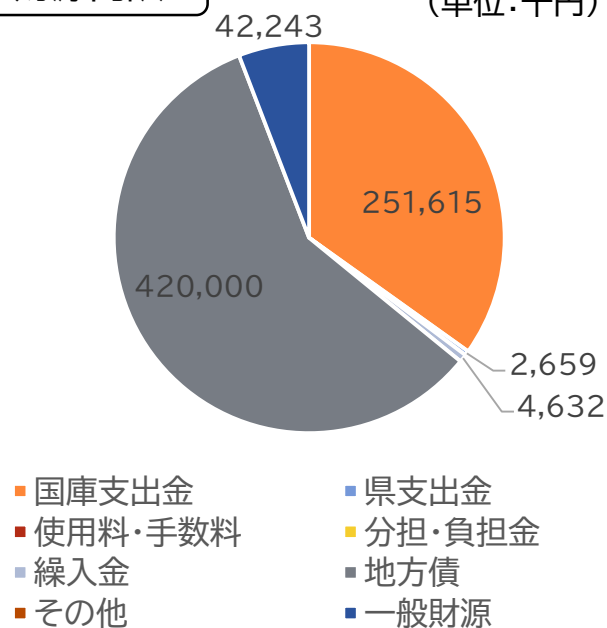
7-4-4

担当課

都市整備課

財源内訳

(単位:千円)



基本目標4 環境にやさしい うるおいあるれる安全なまち(環境・防災・防犯)

ゼロカーボンシティ推進プロジェクト事業

事業費 277万3千円



ゼロカーボンに対する理解を深めるためのカードゲームを用いた研修会の開催や五条川の桜をアップサイクルさせた「五条川さくらマイボトル」を作成し、桜の廃材の有効活用やマイボトルの普及促進につなげていきます。



予算科目

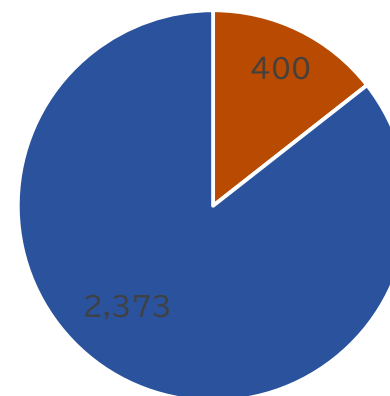
4-1-6

担当課

環境政策課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標4 環境にやさしい うるおいあるれる安全なまち(環境・防災・防犯)

プラスチック使用製品廃棄物再商品化事業

事業費 2,068万5千円



これまで破碎ごみとして回収していたプラスチック使用製品廃棄物のうち、プラスチックのみでできた製品をプラスチック製容器包装資源と合わせて回収し、資源としてリサイクルを図ることで、プラスチックの資源循環の促進とごみの減量化につなげていきます。



予算科目

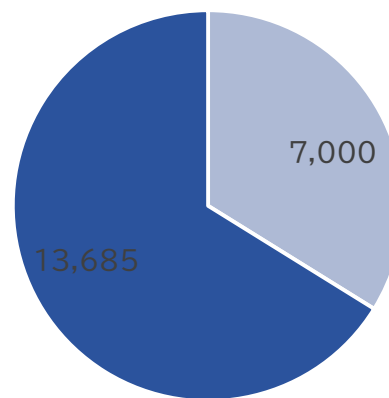
4-2-2

担当課

環境政策課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標5

協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

消防職員大型自動車免許取得費助成事業

事業費 45万円



円滑に消防業務を推進するため、消防職員が消防車両の運行に必要な大型自動車免許を取得した場合、その経費の一部を助成する制度を導入します。

予算科目

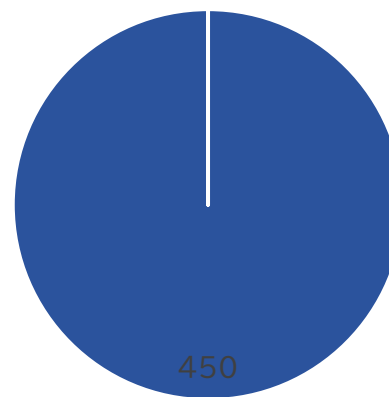
8-1-1

担当課

消防本部総務課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源



基本目標5

協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

地域力活性化支援事業

事業費 176万円



令和4年度と令和5年度の2年間において、全ての小学校区で住民一人一人が地域の持続可能性などについて考える未来寄合を実施し、令和6年度は岩倉北小学校区をモデル地域とし、住民アンケートとワークショップを開催しました。令和7年度も岩倉北小学校区でワークショップを開催し、地域内での共助に取り組み、新たな地域のあり方を検討します。



予算科目

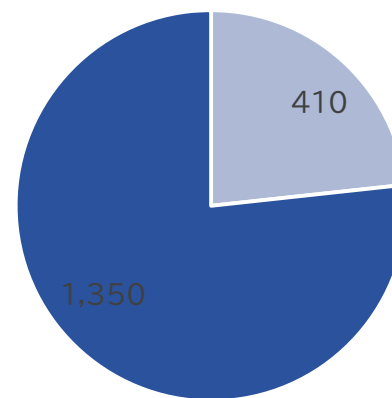
2-1-17

担当課

協働安全課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標5

協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

パートナーシップ・ファミリーシップ事業

事業費 6万3千円



「岩倉市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」を4月からスタートします。宣誓に基づき、宣誓書受理証明書、受理証明カードを交付します。この制度の創設により市民にパートナーシップ・ファミリーシップに対する社会的な理解が広がり、すべての人が自分らしく生きることができる社会の実現を目指します。



予算科目

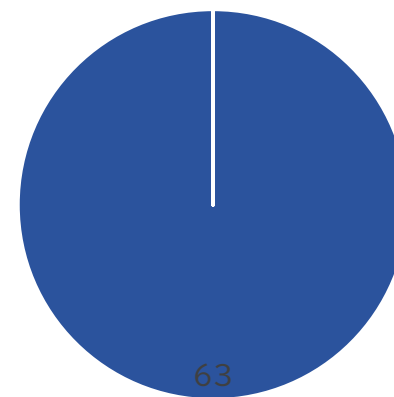
2-1-17

担当課

協働安全課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標5

協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

キャッシュレス決済対応窓口拡大事業

事業費 96万円



各種証明書の発行手数料や公共施設の使用料の支払いは、市役所の一部と総合体育文化センターの窓口で、クレジットカード、交通系ＩＣカード、二次元コード等の多様なキャッシュレス決済に対応しています。令和７年度は、市役所のほぼ全ての窓口に拡充するとともに、新たに生涯学習センター、保健センター、市民プラザの窓口でキャッシュレス決済に対応し、利便性の向上を図ります。



予算科目

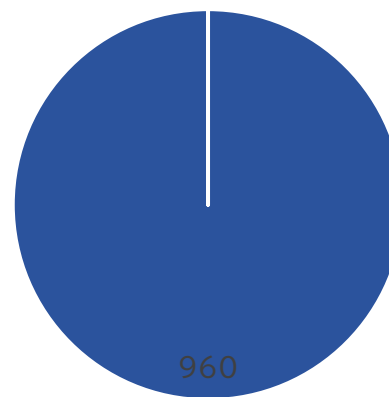
2-1-8、2-1-14

担当課

行政課・会計管財課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標5

協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

議会タブレット端末導入事業

事業費 805万2千円



市議会においてもこれまで以上にDXを推進するため、議会活動支援ツール及びタブレット端末を導入し、議会における会議資料等のペーパーレス化や議会運営の効率化の向上を図ります。

予算科目

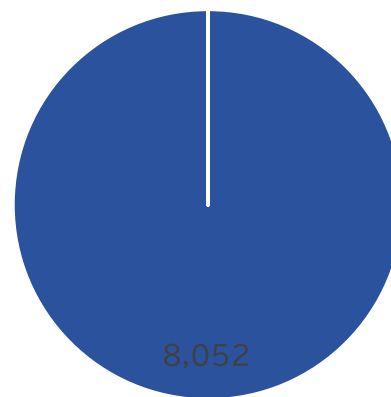
1-1-1

担当課

議会事務局

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

物価高騰支援

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業

物価高騰生活応援防犯対策臨時補助事業

事業費 500万円



新たに防犯対策費等補助金の補助率や上限額を引き上げた補助制度を創設することで、物価高騰に対する生活支援を行うとともに、安全・安心なまちづくりを推進します。

予算科目

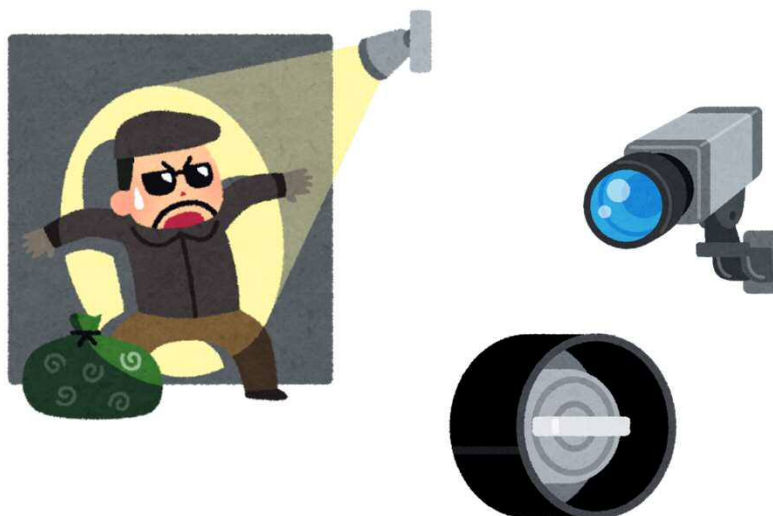
2-1-9

担当課

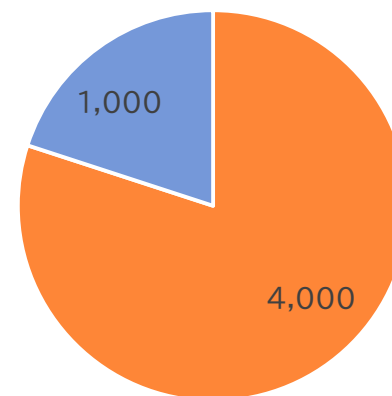
協働安全課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他
- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源



物価高騰支援

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業

物価高騰生活応援防災対策臨時補助事業

事業費 500万円



新たに防災対策に対する補助制度を創設することで、物価高騰に対する生活支援を行うとともに、防災意識の向上と各家庭での防災対策の拡充を図り、安全・安心なまちづくりを推進します。



予算科目

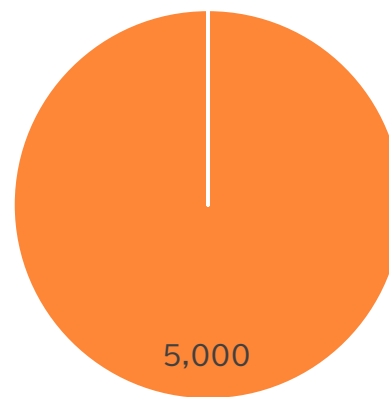
2-1-15

担当課

協働安全課

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

物価高騰支援

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業

キャッシュレス決済ポイント還元事業

事業費 2,275万円



令和7年6月（予定）に対象店舗でキャッシュレス決済を利用した際に、10%のポイントを還元し、市内店舗における消費喚起と、物価高騰の影響を受けた市民の経済的支援を行います。



予算科目

6-1-2

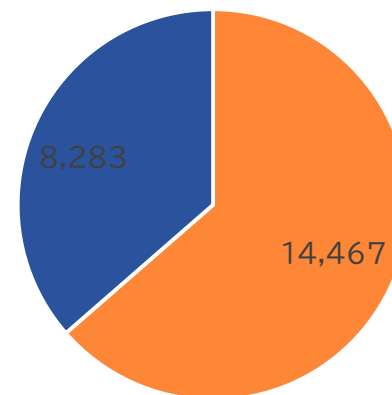
担当課

商工農政課

財源内訳

(単位:千円)

- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他
- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源



物価高騰支援

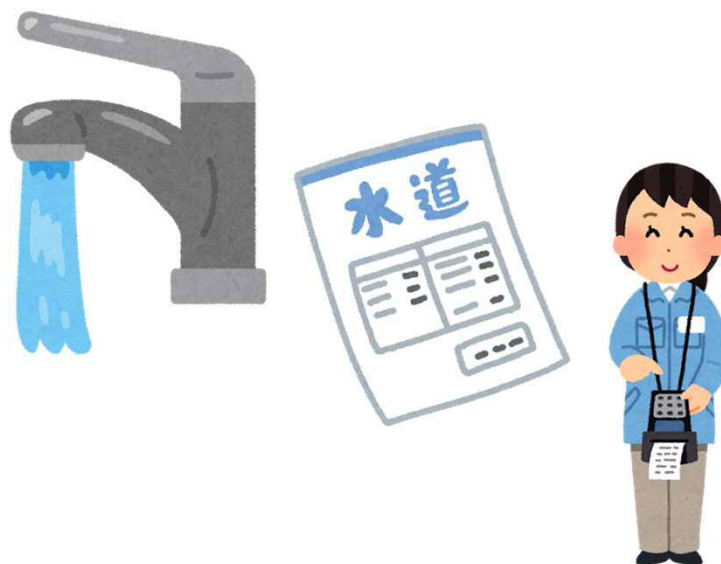
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業

水道料金(基本料金)免除事業

事業費 5,309万9千円



水道料金のうち基本料金2期4か月分を免除し、物価高騰の影響などを受けた市民及び事業者の経済的な負担を軽減します。



予算科目

7-6-1

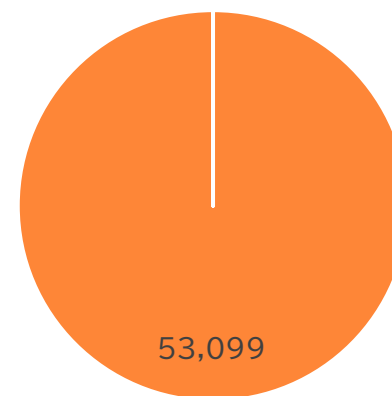
担当課

上下水道課

財源内訳

(単位:千円)

- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他
- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源



物価高騰支援

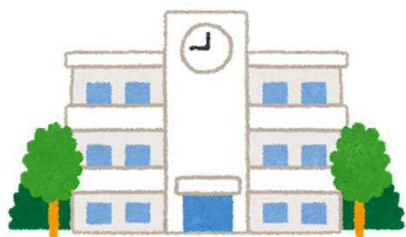
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業

学校給食費支援事業

事業費 2,051万3千円



令和7年度から小中学校の給食費を1食あたり30円増額しますが、児童生徒の給食費のうち増額分は、市が負担することで、保護者の負担を増やすことなく、安全で美味しい、質の高い給食を提供します。



予算科目

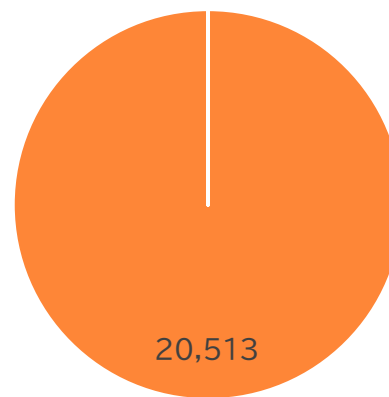
9-6-1

担当課

学校教育課

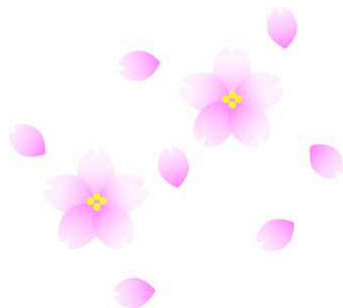
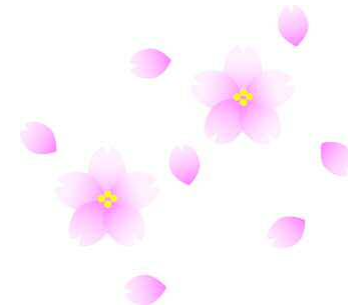
財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源



わかりやすい予算書

～岩倉市の令和7年度当初予算と主な事業について～

- 発行年月 令和7年2月
- お問合せ先 岩倉市総務部企画財政課財政グループ
岩倉市栄町一丁目66番地
電 話(0587)38-5805(直通)
FAX (0587)38-2471
Email kikakuzaisei@city.iwakura.lg.jp